

19Hz

眠る街と 薄明のとなり 影を跨ぐ 私だけの話
不幸に摩く 世界の隅で 醜くも生きている

些細な傷 小さな痛みを 隠したまま 飛び出した真夜中
降り出した雨 街の灯の陰 雨が止むまで 此処に居たいだけ
音楽なんて 必要じゃないし 曖昧な歌詞と 耳に来る騒音
それでもいつか報われる様に 私の全てをこの音に賭ける

きっと叫んだって 私の19ヘルツの声はもう 届かない様で
美しかったこの生活も何処かで 終わりなんだね
どうかこの毎日に 花が咲いて 幸せなんかを 語れます様に
枯れた花に願いを込めた

鏡の中 映った私は 見窄らしい 黒を纏った様
誰かの模倣 愚かな徒労 描く理想だけ 忘れたくないの
人生なんて望んでも無いし 離脱不可能の 理不尽な猥褻
それでも何処か 期する感覚を NOで押し潰して此処まで来たの

きっと叫んだって 私の19ヘルツの声はもう 届かない様で
愛したかったこの音楽もそろそろ 終わりなんだね
どうかこの三分に 赤が咲いて 私の全部を 救います様に
枯れた花はもう戻らない

きっと叫んだって 誰も救わないよ
きっと叫んだって 誰も救えないよ

きっと叫んだって 私の19ヘルツの声はもう 届かない様で
美しかったこの人生の全てを 今歌うのさ
どうかこの劣等が このノイズが あなたの海まで 届きます様に 様に
枯れた花がまた咲くその日まで